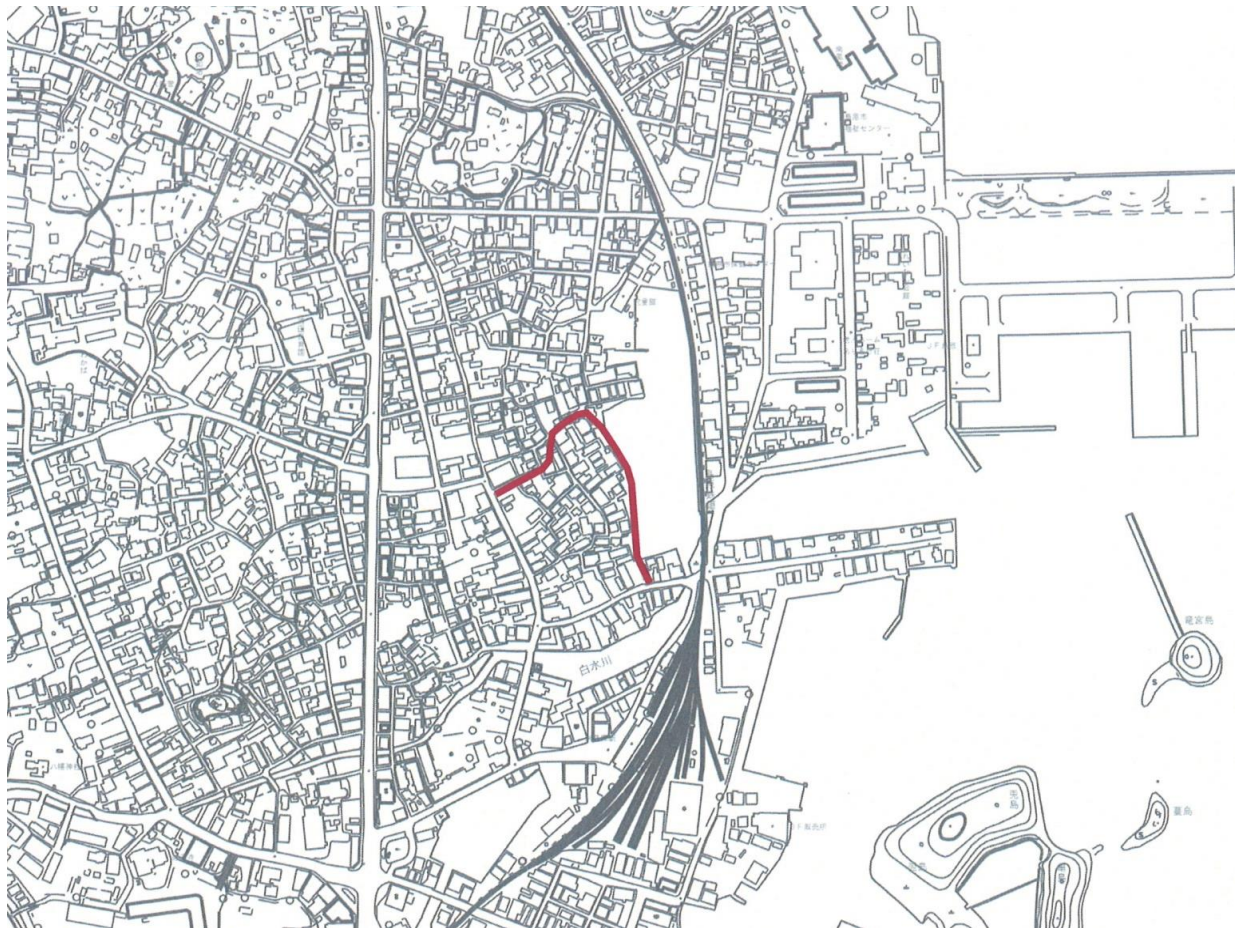


事業名	【継続】 土木建築人材育成事業					
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)					
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
30万0					30万0	
事業期間	平成27年度～			総事業費		
【事業目的】 定住対策として、土木建築関係の資格取得者に対する支援を行い、人材育成を図るとともに、人口流出の抑制を図ります。 【事業概要】 《事業期間》 平成27年度～ ○資格取得支援 《対象》 市内在住者で下記に示す資格を取得した者で、かつ市税を滞納していない者 - 建築士 - 土木施工管理技士 - 管工事施工管理技士 - 造園施工管理技士 - 建設機械施工管理技士 - 建築施工管理技士 - 電気工事施工管理技士 ➡ 資格合格者に対して 受験料全額補助						
科目	8 款	1 項	1 目	目名称	土木総務費	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	平成27年度より新規事業 上記事業概要と同じ			上記事業概要と同じ (受験料平均15,000円×20人)		引き続き実施予定

事業名		【継続】 船津地区高潮対策事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1億6,621万3				1億5,700万0		921万3
事業期間		平成26年度～平成30年度 (複数年度事業)			総事業費	6億0万0
【事業目的】 平成24年9月に発生した台風16号により、船津地区が高潮で甚大な浸水被害を受けたことを踏まえ、防災道路及び排水ポンプ場等を整備します。						
【事業概要】 有馬船津地区公有水面埋立に伴う建物等事前調査業務委託 (13棟 430万円) 分筆図作成公共嘱託登記業務委託 (12筆 480万円) 有馬船津5号線改良工事 (4000万円) 用地補償費 (用地、補償12件 1億1700万円)						
						
科目	8 款	2 項	3 目	目名称	道路新設改良費 (単独)	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	埋立申請書作成業務 工事費			建物等事前調査 用地補償 工事費		工事費

7. 安全で安心して暮らせる快適なまちづくり

事業名		【継続】 道路橋長寿命化（社会資本整備総合交付金事業）																																																																																																																												
当初予算額		財 源 内 訳（単位：千円）																																																																																																																												
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																																																																																																																								
6,337万0		3,780万0		2,120万0		437万0																																																																																																																								
事業期間		平成26年度～平成35年度（複数年度事業）			総事業費	3億1,970万0																																																																																																																								
【事業目的】																																																																																																																														
・平成22年度に橋長15m以上の33橋及び25・26年度に15m未満の232橋の橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、対策が必要な橋梁の長寿命化工事を実施しています。																																																																																																																														
・平成26年6月に国土交通省が「橋梁定期点検要領」を定め、5年に1回定期点検を行うようになったため、点検を計画的に進めます。																																																																																																																														
【事業概要】																																																																																																																														
・市が管理する269橋を平成26年度から始め30年度までに全橋梁の定期点検を終了し、劣化度の高い橋梁から詳細設計をして、翌年度に修繕工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。																																																																																																																														
・橋梁長寿命化計画により橋梁の補修のための調査設計を行います。																																																																																																																														
年度	26	27	28	29	30	計																																																																																																																								
点検数	2	22	135	88	22	269																																																																																																																								
15m以上	2	14	11	3	5	35																																																																																																																								
5m～15m	0	8	42	78	17	145																																																																																																																								
5m未満	0	0	82	7	0	89																																																																																																																								
【効果】																																																																																																																														
・橋梁の劣化による突発的な落橋を防ぐとともに、長期的に渡る通行止めの回避を図り、第三者被害の防止を目指します。																																																																																																																														
○橋梁点検 数量 金額 22 橋 9,000 千円 ○補修工事 数量 金額 4 橋 54,000 千円 <table><tr><th colspan="4">概略点検損傷写真台帳</th><th>点検日</th><td>2016/02/25</td></tr><tr><td>橋梁コード</td><td>00028-47</td><td>事業年度</td><td></td><td>島原市</td><td></td></tr><tr><td>カネ名称</td><td>アサヒ</td><td>路線名称</td><td></td><td>島原市有明町有明</td><td></td></tr><tr><td>橋梁名称</td><td>有明橋</td><td>所在地</td><td></td><td>島原市有明町有明</td><td></td></tr><tr><td>写真番号</td><td>1</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td><td>写真番号</td><td>2</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td></tr><tr><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td></tr><tr><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr><tr><td>写真番号</td><td>3</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td><td>写真番号</td><td>4</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td></tr><tr><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td></tr><tr><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr><tr><td>写真番号</td><td>5</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td><td>写真番号</td><td>6</td><td>撮影上部構造</td><td>1:鉄-01</td></tr><tr><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td><td>部材名</td><td>上部工：主橋：3.29-1</td></tr><tr><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td><td>損傷種類</td><td>01：剥離・鉄筋露出</td><td>損傷状況</td><td>部分的：重傷</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr></table>							概略点検損傷写真台帳				点検日	2016/02/25	橋梁コード	00028-47	事業年度		島原市		カネ名称	アサヒ	路線名称		島原市有明町有明		橋梁名称	有明橋	所在地		島原市有明町有明		写真番号	1	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	2	撮影上部構造	1:鉄-01	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷									写真番号	3	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	4	撮影上部構造	1:鉄-01	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷									写真番号	5	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	6	撮影上部構造	1:鉄-01	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷								
概略点検損傷写真台帳				点検日	2016/02/25																																																																																																																									
橋梁コード	00028-47	事業年度		島原市																																																																																																																										
カネ名称	アサヒ	路線名称		島原市有明町有明																																																																																																																										
橋梁名称	有明橋	所在地		島原市有明町有明																																																																																																																										
写真番号	1	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	2	撮影上部構造	1:鉄-01																																																																																																																							
部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1																																																																																																																							
損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷																																																																																																																							
																																																																																																																														
写真番号	3	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	4	撮影上部構造	1:鉄-01																																																																																																																							
部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1																																																																																																																							
損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷																																																																																																																							
																																																																																																																														
写真番号	5	撮影上部構造	1:鉄-01	写真番号	6	撮影上部構造	1:鉄-01																																																																																																																							
部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1	部材名	上部工：主橋：3.29-1																																																																																																																							
損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷	損傷種類	01：剥離・鉄筋露出	損傷状況	部分的：重傷																																																																																																																							
																																																																																																																														
科目	8 款	2 項	4 目	目名称	橋りょう新設改良費	道路課																																																																																																																								
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降																																																																																																																								
	点検 120橋 補修 2橋			点検 22橋 補修 4橋		点検(第2回) 269橋 補修 3橋																																																																																																																								

7. 安全で安心して暮らせる快適なまちづくり

当初予算書

237P

事業名	【継続】 広馬場下公有水面埋立事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6,250万1			5,410万0		840万1
事業期間	平成27年度～平成36年度 (複数年度事業)			総事業費	2億7,200万0

【事業目的】

船津地区は、7月から10月にかけて大潮時には、護岸を越える潮位により、鉄道や道路が冠水し、家屋が浸水するなどの被害が発生しています。特に、平成24年9月17日の台風16号に伴う高潮により、床上浸水74戸、床下浸水182戸の記録的な被害が発生しました。

高潮が広馬場下の船溜りに入り込まないように公有水面を埋め立てることにより、高潮に伴う浸水被害を防止し、災害から地域住民の人命と財産を守り、市民が安全で安心して暮らせる快適なまちをつくれます。

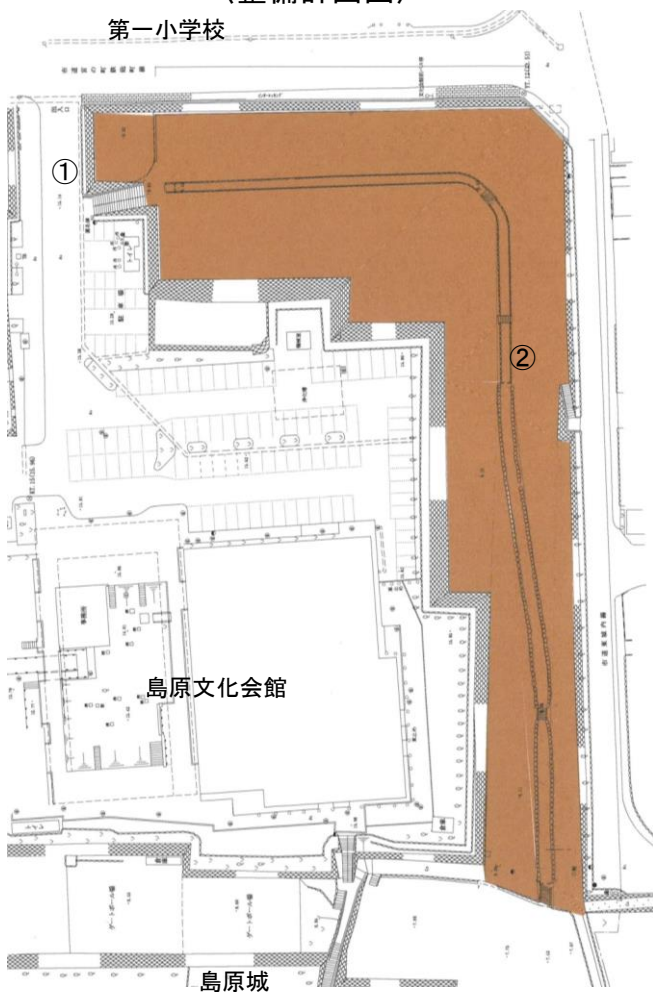
【事業概要】

- ・島原市広馬場町390番から津町588番3を経て湊新地町396番に至る間の地先公有水面の埋立。
- ・埋立面積は、約4,500㎡、埋立高さ約5m、埋立土砂約25,000㎡
- ・平成27年度……測量調査、用地測量
- ・平成28年度……地質調査(ボーリング8箇所)、埋立基本設計、利活用基本計画
- ・平成29年度……公有水面埋立免許申請、建物等事前調査、埋立詳細設計
- ・平成30年度……締切護岸工事、排水施設工事
- ・平成31年度～……埋立造成工事、排水施設工事、公有水面埋立竣工認可申請

被災状況



科目	8 款	3 項	1 目	目名称	河川整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	測量調査 地質調査 詳細設計 公有水面埋立免許	用地測量 基本設計 建物事前調査		本工事 締切護岸工 L=8.0m 排水施設工		本工事 埋立造成工 A=4500㎡ 排水施設工 L=320m 公有水面埋立竣工認可申請 利活用施設整備

事業名		【新規】 島原城堀内整備工事（菖蒲園跡整備）				
当初予算額		財源内訳（単位：千円）				
		国費	県費	地方債	その他	一般財源
3,000万0		1,200万0		1,710万0		90万0
事業期間		平成30年度（単年度事業）			総事業費	3,000万0
【事業目的】 島原城堀内の菖蒲園跡を、多くの市民が誰でも利用することができる多目的広場として整備するものです。また、島原城築城400周年事業においてもイベント広場として利用する予定です。						
【事業概要】						
園路広場		A=5,390㎡				
園面覆土敷均(真砂土)		L=5,390㎡		園面排水管敷設φ75 L=240m		
水路撤去		L=220m		暗渠排水管敷設φ400 L=220m		
〈整備計画図〉				〈現況写真〉		
						
						
科目	8款	5項	2目	目名称	公園費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	—			多目的広場の整備 (30,000千円)		

事業名	【継続】 霊南山ノ神線整備事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1億2,671万9	5,056万0		7,270万0		345万9
事業期間	平成19年度～平成32年度 (複数年度事業)			総事業費	17億9,000万0

【事業目的】

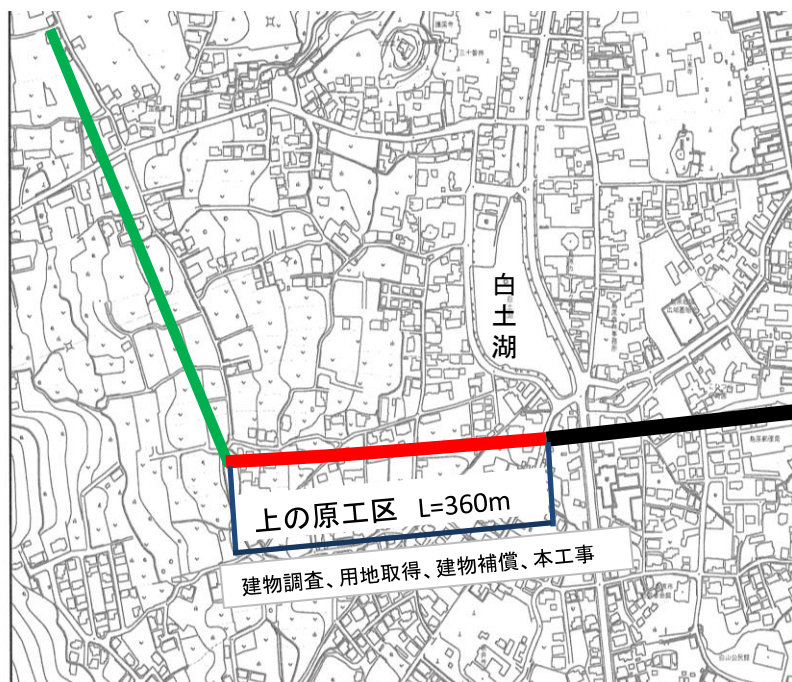
国道251号蛭子町一丁目から島原郵便局、白土湖、上の原二丁目を経由し、島原総合運動公園を結ぶ都市計画道路です。

市街地中心部の交通混雑の解消を目的とするとともに、本事業個所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上を図り、地域の活性化につなげます。

【事業概要】

海手側の市道上の町広馬場線（島原郵便局付近）から市道中堀町新山線までの約280m区間は、平成27年11月に供用を開始しています。

山手側の白土湖側の交差点から新山本町線交差点までの約360m区間について、建物調査、用地取得及び建物補償を行ない工事を実施します。



白土湖交差点から山側



新山本町線交差点から海側



科目	8 款	5 項	3 目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	測量及び設計 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=140m			建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=90m		建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=130m

事業名	【継続】 親和町湊広場線整備事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,970万0			1,200万0		770万0
事業期間	平成27年度～平成44年度（複数年度事業）			総事業費	17億2,151万1

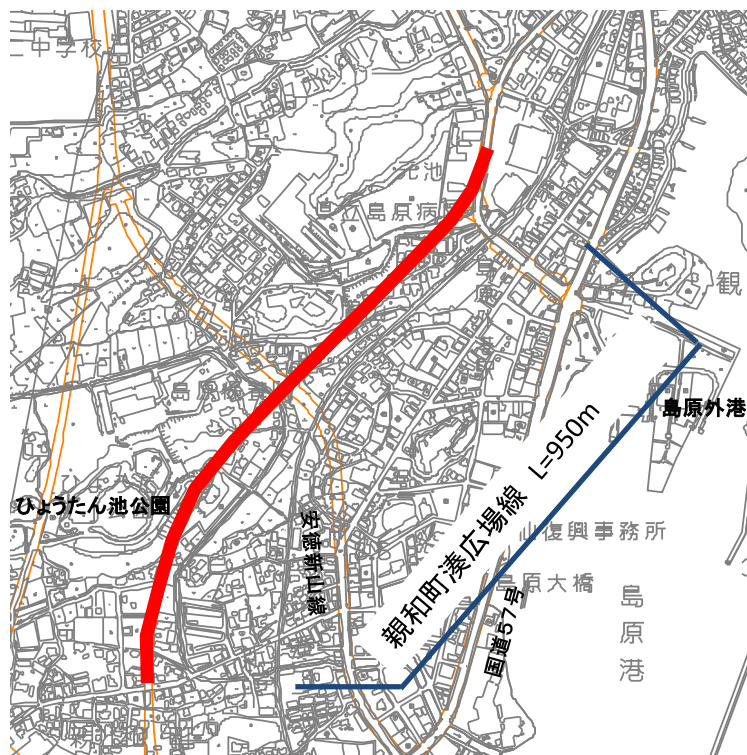
【事業目的】

本路線は、国道57号（親和町）からひょうたん池公園、島原病院付近を経由し、国道251号（白山町）を結ぶ、都市計画道路です。

外港周辺や島原病院から島原中央道路島原外港ICへのアクセス道路としての役割を持ち、市街地中心部の交通混雑の解消を図ります。また、本事業箇所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

平成30年度は、親和町の市道新湊大下線のひょうたん池公園入口から都市計画道路元池大手広場線との交差点までの約950m区間の事業化に向けて、用地測量、地形測量、縦横断測量、詳細設計、効果分析調査を行います。



ひょうたん池公園入口付近



幅員狭小市道(南下川尻町)

科目	8 款	5 項	3 目	目 名 称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前 年 度 ま で			今 年 度		来 年 度 以 降
	測量及び設計			詳細設計 用地測量 効果分析調査		都市計画決定・事業認可 建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=950m

事業名	【継続】 安徳新山線整備事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
391万0					391万0
事業期間	平成27年度～平成37年度 (複数年度事業)			総事業費	7億7,496万5

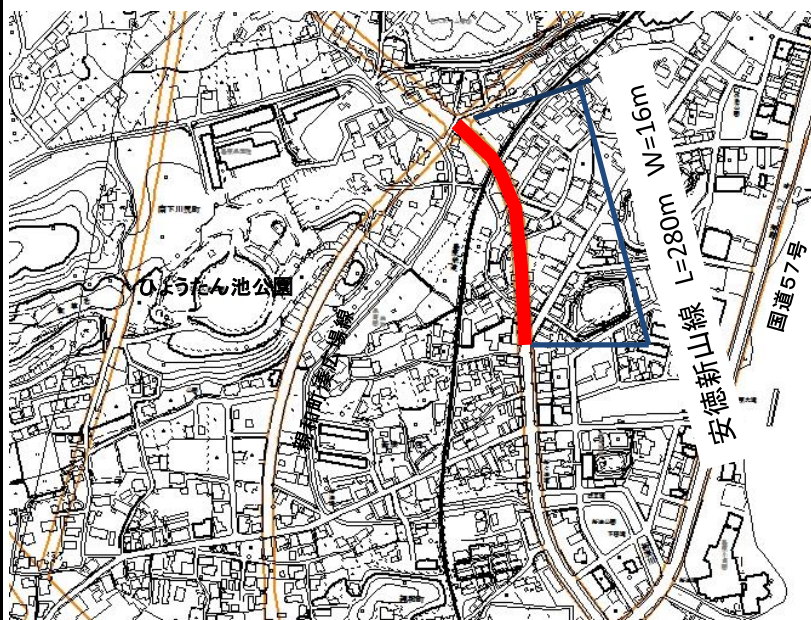
【事業目的】

本路線は、国道251号水無川橋から秩父が浦町の国道57号交差点、緑町を經由し、都市計画道路新山本町線の新山交差点を結ぶ都市計画道路です。

外港周辺や島原病院から島原中央道路島原外港ICへのアクセス道路としての役割を持ち、市街地中心部の交通混雑の解消を図ります。また、本事業箇所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

平成30年度は、南下川尻町の市道湊町新湊線から都市計画道路親和町湊広場線との交差点までの約280m区間の整備の事業化に向けて、用地測量、詳細設計、効果分析調査を行います。



市道湊町新湊線(南下川尻町)付近



現況幅員狭小市道(下川尻町)

科目	8 款	5 項	3 目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	測量及び設計			詳細設計 用地測量 効果分析調査		都市計画決定・事業認可 建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=280m

事業名	【継続】 街路整備事業費負担金【新山本町線整備事業】				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6,400万0			6,400万0		
事業期間	平成26年度～平成32年度（複数年度事業）			総事業費	17億5,000万0

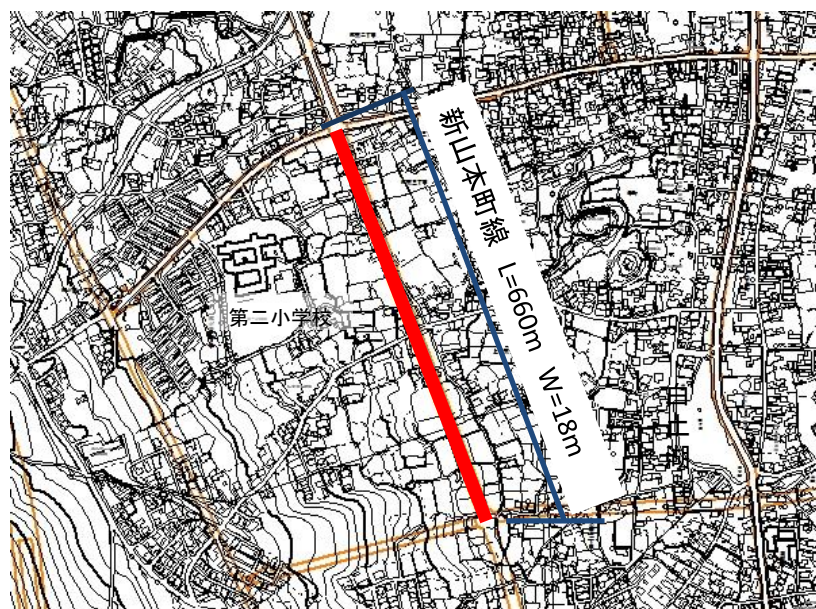
【事業目的】

本路線は、新山一丁目から、上の原一丁目、柿の木町、柏野町を經由し、杉山町の県道野田島原線を結ぶ都市計画道路です。県営事業として、都市計画道路 霊南山ノ神線との交差点から市道高島丁椿原線との交差点までの約660m区間の整備に対する負担金です。

本路線の整備により、市街地中心部の幹線道路である国道251号や元池大手広場線の交通混雑の解消を図ります。併せて、本事業個所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

県営事業（建物補償調査業務、用地取得、建物補償等）の負担金です。



市道 高島丁椿原線(萩原三丁目)



現況幅員狭小市道(上の原三丁目)

科目	8 款	5 項	3 目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	測量及び設計 建物調査 用地取得及び建物補償			建物調査 用地取得及び建物補償		建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=660m

事業名	【継続】 晴雲団地都市下水路改修事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,200万0					1,200万0
事業期間	平成27年度～平成33年度 (複数年度事業)			総事業費	9,107万0

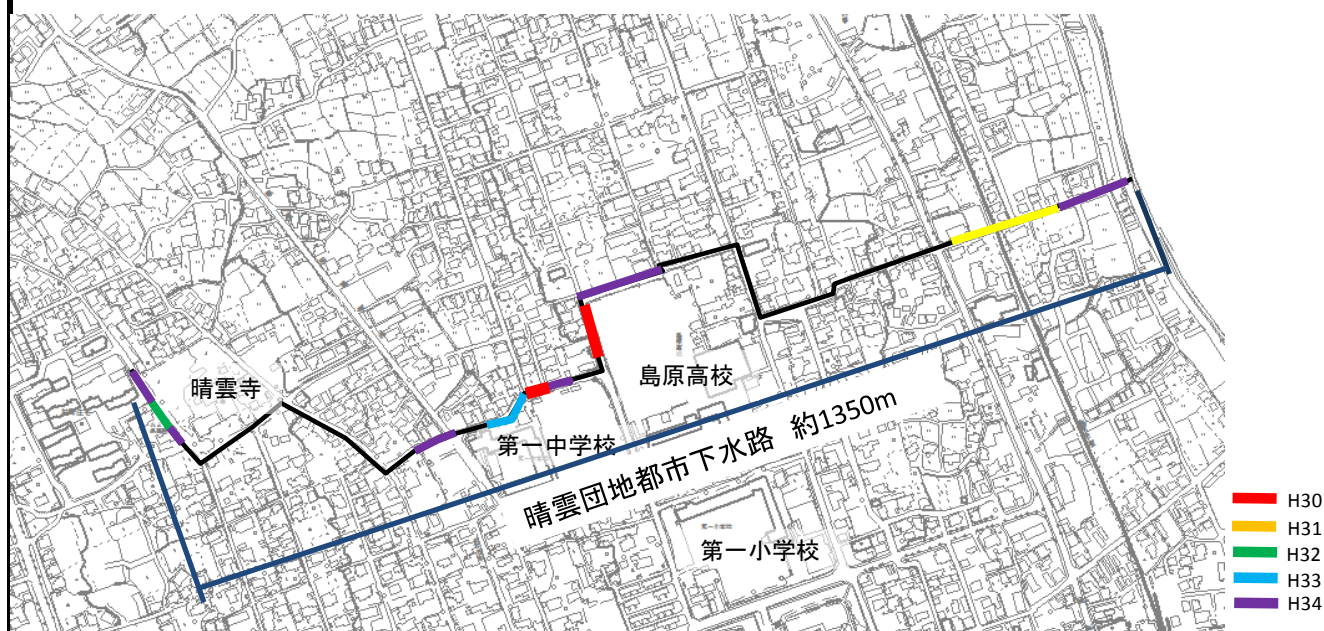
【事業目的】

晴雲団地都市下水路は、昭和36年から施設が建設され、50年以上を経過し、コンクリート構造物の劣化に伴う施設の損傷が見られる箇所があります。

平成27年度実施した老朽化調査の結果から、劣化状況に応じた改修補強工法により、施設の改修工事を行い、施設の長寿命化を図りながら、計画的な維持管理を行います。

【事業概要】

田町から南柏野町までの延長約1350mについて、老朽化調査により損傷が確認された556m区間の改修工事を年次計画により実施するものです。



都市下水路内を撮影 コンクリート床板内の鉄筋が腐食し、破損している状況



科目	8 款	5 項	4 目	目名称	都市下水路費	都市整備課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	老朽化調査及び補修補強設計 改修工事L=132m ボックスカルバート改修			改修工事L=55m ボックスカルバート改修		改修工事L=369m ボックスカルバート改修

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

当初予算書

251P

事業名		【継続】 街なみ環境整備事業				
当初予算額		財源内訳 (単位：千円)				
		国費	県費	地方債	その他	一般財源
600万0		240万0				360万0
事業期間		平成12年度～			総事業費	
【事業目的】 島原市街なみ環境整備方針に基づき、市の象徴である湧水と城下町の歴史を活かした街なみ景観を整備保存する為、建築物の所有者等が行う修景等について、地区の特性を踏まえながら街なみ環境を形成していくことを目的とします。						
【事業概要】 平成12年度から平成29年度までに、78件の実績があります。 市内8地区の協定地区では、通りとしての修景が形成されている地区や和風の街並み、城下町に相応しい色彩など周囲と調和した建物などが景観づくりに貢献し、街なみ環境が魅力あるものとなってきています。今回申請予定の建築物2件、看板1件は、それぞれ万町アーケード、鯉の泳ぐまち地区に存在しており、市民や地区住民だけではなく、広く観光振興にも繋がる事業効果が期待されるものです。						
改修予定建築物等						
 万町まちづくり地区 『たにぐち』 通りに面した壁面の修景工事  万町まちづくり地区 『居酒屋 一（はじめ）』 通りに面した壁面の修景工事  鯉の泳ぐまち地区 『ほうじゅう』 通りに面した看板の修景工事						
科目	8 款	5 項	5 目	目名称	街なみ環境整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	建築物の所有者等が行う修景等に対する工事費用の補助			建築物の所有者等が行う修景等に対する工事費用の補助		引き続き実施予定

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

当初予算書
251P

事業名	【継続】 美しいまちづくり推進事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
100万0		50万0			50万0
事業期間	平成16年度～			総事業費	

【事業目的】

特徴的で魅力ある景観を形成している街並や建築物等を、周知並びに保全・活用の対象として長崎県知事が登録した「まちづくり景観資産」を維持・保全することを目的とし、街なみ修景を継承していきます。

【事業概要】

市内で登録されている「まちづくり景観資産」は、全29箇所あり、保全等の改修工事の実績は、平成16年度から平成29年度までに23件となります。

今回申請予定の建物1件は、地域景観の核となる建造物であることから、建物を保全し、魅力ある景観を形成することで観光振興にも繋がる事業効果が期待されるものです。



平成30年度 改修予定建築物

建設年度 明治2年頃

まちづくり景観資産建造物
『島崎家住宅（主屋・離れ）』

科目	8 款	5 項	5 目	目名称	街なみ環境整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	景観資産に登録された建築物の所有者等が行う維持・保全等に対する工事費用の補助			景観資産に登録された建築物の所有者等が行う維持・保全等に対する工事費用の補助		引き続き実施予定

事業名	【継続】 津吹団地給湯設備・便所改修工事				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,836万8	458万3			1,378万5	
事業期間	平成29年度～平成30年度 (複数年度事業)			総事業費	3,520万9

【事業目的】

津吹団地（全23戸）は昭和57年から昭和59年にかけて建設された市営住宅で、給湯設備は浴室にバランス釜のみが整備されています。台所、洗面所には給湯設備が整備されておらず、お湯が使用できないため、老朽化による事故防止と居住性向上を目的として、既存のバランス釜を撤去し、浴室、台所及び洗面所へ給湯できる3点給湯器を新たに設置しようとするものです。また、便所は汲み取り式であり、臭気とハエなどが発生しているため、衛生面からの居住性向上を目的とし、簡易水洗便所へ年次計画で改修しようとするものです。

【事業概要】

工事箇所 津吹団地 2棟11戸＋集会所（便所工事のみ）（全5棟23戸）

撤去工事 既存バランス釜、洗面台、 各11台
和便器、便槽（12組）

設備工事 新設 給湯器（追い炊き有） 11台
取替 洗面台、台所水栓、シャワーバス水栓、浴槽 各11台
取替 簡易水洗便器（洋式）、便槽 各12組

工事実績 平成29年度 3棟12戸を改修済み

現 況



改 修



科 目	8 款	6 項	1 目	目 名 称	住宅管理費	都市整備課
	前 年 度 ま で			今 年 度		来 年 度 以 降
事業計画	平成29年度 3棟12戸 給湯設備・便所改修			平成30年度 2棟12戸 給湯設備・便所改修（集会所含む）		—

事業名		【継続】 耐震・安心住まいづくり支援事業			
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)			
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
375万8	140万5	47万7			187万6
事業期間	平成22年度～			総事業費	
【事業目的】 昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建て住宅等や一般建築物、大規模建築物の所有者に対して、耐震診断や耐震改修計画作成及び耐震改修工事にする費用の一部を支援することにより、建築物の耐震化を促進するものです。					
【事業概要】 ①木造戸建住宅・併用住宅					
補助内容		補助率		限度額	
耐震診断		2／3		3万8百円	
耐震改修計画作成		2／3		7万円	
耐震改修工事		1／2 (併用住宅1／4)		60万円 (併用住宅30万円)	
②一般建築物（特定既存耐震不適格建築物）					
補助内容		補助率		限度額	
耐震診断		2／3		160万円	

事業名	【継続】 老朽危険空き家除却支援事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
400万0	200万0				200万0
事業期間	平成28年度～			総事業費	

【事業目的】

空家等対策の推進に関する特別措置法（空き家に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための基本的な指針）が示されたことにより、老朽化し危険な空き家住宅の除却を行う方に、その除却費の一部（最大50万円）の補助を継続して行うものです。

【事業概要】

補助対象 不良住宅の除却等に要する費用
(補助率：補助対象工事費の40%、限度額50万円)

事業効果 老朽危険空き家を除却することで、防災性や防犯性を向上させ、良好な景観を形成します。



着手前



解体後

科目	8 款	6 項	4 目	目名称	空き家等対策事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	解体工事 536万円、13件			解体工事 50万円×8件		引き続き実施予定

事業名	【継続】 浄化槽設置整備事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7,777万0	2,592万3	2,592万3			2,592万4
事業期間	平成5年度～			総事業費	

【事業目的】

本事業により、公共用水域や、河川の水質汚濁防止に寄与し、環境保全と生活水準の向上に資するものです。平成5年度から実施し、国・県・市が1/3（※）の負担割合で補助を行い、平成28年度までに5,355基設置されています。

【事業概要】

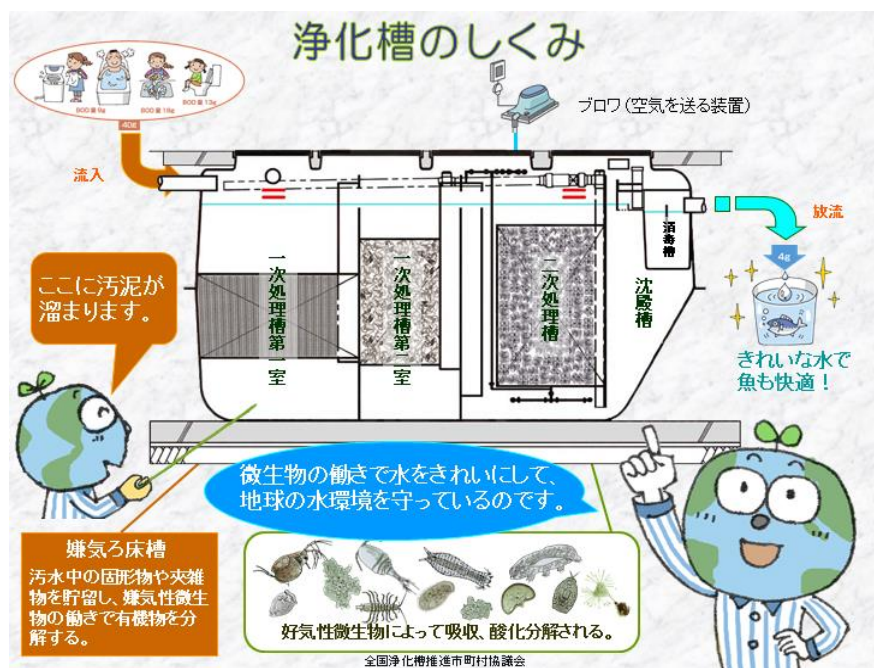
浄化槽を設置しようとする者に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

《事業主体》 島原市
《事業期間》 旧島原市 平成5年度～
旧有明町 平成3年度～

補助金額

人槽区分	補助限度額（円）
5	332,000
6～7	414,000
8～50	548,000

※浄化槽を設置する場合、単独浄化槽の撤去を要する工事については、9万円又は撤去費用のいずれか少ない金額を加算して補助金を支給します。



科目	8 款	7 項	1 目	目 名 称	下水道費	道路課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	上記事業概要と同じ (5,555基を設置見込)			上記事業概要と同じ (200基を設置)		引き続き実施予定 (毎年度200基を設置)